

「日本看護系大学協議会ナースプラクティショナー（JANPU-NP）資格認定委員会」

1. 構成員

1) 委員

委員長：川本利恵子（湘南医療大学）

委員：神里みどり（沖縄県立看護大学）、鈴木美穂（慶應義塾大学）、
真継和子（大阪医科薬科大学）、松下由美子（佐久大学）、山勢博彰（山口大学大学院）

2) 協力者

なし

2. 趣旨

本委員会は、日本看護系大学協議会ナースプラクティショナー（JANPU-NP）資格認定規程及び細則に基づき、JANPU-NP の資格認定に係る活動を行うことを目的とする。

3. 活動経過

2022年12月15日（木）および2023年1月11日（水）に委員会を開催した。

本委員会の具体的活動は、認定審査に関する活動、認定審査の準備と受験者募集に関する活動を行うものであるが、懸案事項「2 大学からの JANPU-NP の個人認定の要望」について、高度実践看護師教育課程認定委員会と連携のもと検討し、JANPU-NP 資格認定審査要項および JANPU-NP 資格認定規程の改定案を作成した。

1) JANPU-NP 認定審査に関する活動

2022年度修了生の2023年5月の審査に向け面接者の選出など準備を進めている。

2) JANPU-NP 認定審査の準備と受験者募集に関する活動

2023年度の申請に向けて「JANPU-NP 資格認定審査要項」の見直しを行い、また資格認定審査に関する説明資料を作成し、それぞれを2023年2月に日本看護系大学協議会のホームページに掲載した。

3) JANPU-NP 資格認定規程に関する活動

会員校よりコース外修了生の資格審査受験は可能かとの問い合わせ（懸案事項「2 大学からの JANPU-NP 資格の個人認定の要望」）があり、審査要項内の受験資格の教育要件（2）②に該当するかを検討した。高度実践看護師教育課程認定委員会が教育内容を含め認証した教育課程に該当するかを審査することを確認し、それに伴いナースプラクティショナー資格認定審査要項と資格認定規程の改定を検討した。改定案は第5回理事会にて提案し、承認を得た。

4. 今後の課題

JANPU-NP の受験者をいかに増やしていくか、また受験者の実践能力を担保するための審査について引き続き検討を要する。あわせて、資格の認定に係る組織についても検討を重ねる必要がある。

5. 資料

2023年度日本看護系大学協議会ナースプラクティショナー資格認定審査（第5回）について
<https://www.janpu.or.jp/file/JANPU-NPsetsumei2023.pdf>